

遠隔設定ツール SMARTDAC+

操作説明書

目次

1. はじめに	1
2. ソフトウェアの概要	3
3. 動作環境	4
4. セットアップ	5
5. 起動および機器接続	6
6. ソフトウェアの複数起動	8
7. 接続後の画面表示	9
8. 機器切断	11
9. 終了	11
10. アラーム設定	12
10. 1 アラーム種類・設定値・リレー・ディレイ時間の設定	13
10. 2 アラーム On / Off の設定	15
10. 3 設定変更コメント登録	16
10. 4 CSV 出力	17
10. 5 CSV 読込	17
11. 記録開始	18
12. 記録停止	19
13. メッセージ	20
14. フリーメッセージ	21
15. バッチ	22
16. 表示セーブ・イベントセーブ	23
17. 時刻設定	24
18. SNTP 時刻調整	24
19. メール開始	25
20. メール停止	25
21. パスワード変更	26
22. イメージ保存	26
23. 最新に更新	27
24. 自動更新	27
25. システム情報	27
26. WEB 表示	28
27. FTP 表示	29
28. 通信設定	30
29. 取扱説明書	30
30. バージョン情報	30

1. はじめに

遠隔設定ツール SMARTDAC+（以下、本ソフトウェア）は、横河電機株式会社の SMARTDAC+シリーズ GX / GP / GM（以下、GX / GP / GM）の記録開始・停止・アラーム設定・メッセージ入力・バッチ情報入力・スナップショット表示・時刻設定・パスワード変更・メール送信開始・停止などを、ネットワーク接続されている PC から遠隔で実行するソフトウェアです。

これらの機能により、実機のパネルから操作することなく、設定を行うことができます。

また、アラーム設定は記録を停止することなく、設定変更を行うことができます。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。

このマニュアルが対象としているバージョン

製品名	バージョン
遠隔設定ツール SMARTDAC+	2.8

SMARTDAC+ は、横河電機株式会社の登録商標です。

Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

本書に記載している製品名および会社名は、各社の登録商標または商標です。

本書では各社の登録商標または商標に、® および™ マークを表示していません。

ソフトウェア使用許諾契約書

ご使用前に必ずお読みください。

弊社は本契約に基づき、本ソフトウェアを使用する権利をお客様に許諾させていただきます。

1. 「使用条件」

- (1) お客様は、本ソフトウェアを Microsoft Windows が稼動している、お客様所有のコンピュータ上で使用することができます。
- (2) お客様は、本ソフトウェアを同時に2台以上のコンピュータで使用することはできません。同時に2台以上のコンピュータで使用する場合には、別途ライセンスを購入いただく必要があります。
- (3) お客様は、第3条（製品の譲渡）に定めた場合を除き、本ソフトウェアを第三者に譲渡や使用させることはできません。本ソフトウェアをレンタルする場合には、別途契約が必要となります。
- (4) 本ソフトウェアの著作権は弊社に帰属します。お客様の要望により、本ソフトウェアに改造を行った場合の著作権も弊社に帰属します。お客様には本ソフトウェアの使用権をお持ちいただくこととします。

2. 「製品の複製」

- (1) お客様は、バックアップの目的で、1部に限り、本ソフトウェアを複製することができます。この場合、本ソフトウェアに付されている著作権表示及び、その他の権利に関する表示についても複製されるものとします。
- (2) お客様は、本ソフトウェアの利用条件以外の改変、他のソフトウェアとの結合、リバースエンジニアリング、書籍・雑誌やネットワーク上への転載を行なうことはできません。
- (3) お客様は、本ソフトウェアとともに提供されるマニュアル、関連資料の複製を行なうことができます。但し、それらを書籍・雑誌やネットワーク上への転載を行なうことはできません。

3. 「製品の譲渡」

- (1) お客様は、下記の条件をすべて満たした場合に限り、本契約に基づくお客様の権利を第三者に譲渡することができます。
 - (a) お客様が本契約条項、本ソフトウェア及び、その全ての複製物、並びに本ソフトウェアとともに提供されたマニュアル、関連資料を全て譲受人に譲渡し、以後これらを一切保持しない場合。
 - (b) 譲受人が本契約条項に同意している場合。
- (2) お客様は、上記譲渡条件を満たしている場合を除き、本ソフトウェア又はその使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転することはできません。

4. 「保証及び責任」

- (1) お客様が新規購入された本ソフトウェアの記録媒体に損傷や破損などの瑕疵があり、使用できない場合には速やかに良品と交換させていただきます。
- (2) 弊社は本ソフトウェアを使用中にプログラムバグが発見された場合、速やかに修理を行い、良品と交換させていただきます。
- (3) 本ソフトウェアの処理内容又は、その使用結果に伴って発生した問題に関して、弊社はソフトウェアに関するバグも含めていかなる保証も行なわないこととさせていただきます。

2. ソフトウェアの概要

本ソフトウェアは、ネットワーク接続されている GX / GP / GM に対して、以下の設定が行えます。

- 機器接続 / 切断 IP アドレス、ユーザー名、ユーザーID、パスワードを入力して接続、切断します。
- アラーム設定 GX / GP / GM のアラームを設定し、送信・受信します。
- 記録開始 / 停止 GX / GP / GM の記録（メモリ・演算）を開始、停止します。
- メッセージ GX / GP / GM へのメッセージ設定、および選択したメッセージを書き込みます。
- フリーメッセージ GX / GP / GM へフリーメッセージを書き込みます。
- バッチ バッチ番号・ロット番号・バッチコメントを登録します。
- スナップショット GX / GP のスナップショットを表示します。（GM 除く）
15 秒毎の自動更新、F5 キーによる手動更新が行えます。
- 表示セーブ・イベントセーブ
記録中のデータを記憶メディアにセーブします。ファイルが区切られます。
- 時刻設定 GX / GP / GM へ時刻を設定します。
- SNTP 時刻調整 GX / GP / GM に設定されている SNTP サーバーに対して時刻調整を行います。
- パスワード変更 GX / GP / GM のパスワードを変更します。
- イメージ保存 画面イメージを保存します。（拡張子 PNG）
- システム情報 GX / GP / GM の情報を取得し表示します。
- WEB 表示 GX / GP / GM を WEB ブラウザで表示します。
- FTP 表示 GX / GP / GM の記憶メディアの内容を表示します。
- メール開始 / 停止 GX / GP / GM のメール送信を開始、停止します。

各操作は、接続した機器に対してのみ行えます。複数台の GX / GP / GM に対して設定する場合は、機器接続で別の機器に接続して各操作を行って下さい。また、本ソフトウェアは複数起動が可能です。起動したソフトウェアごとに、異なる機器に接続して表示・設定することができます。

GX / GP / GM にユーザーを登録している場合は、使用するユーザーの「モード」を「通信」または「タッチ操作+通信」に設定した上で使用してください。

使用する GX / GP / GM ユーザーの「ユーザーレベル」が「User」の場合、ユーザーごとに設定されている「ユーザー制限」により実行できない場合があります。

また、「ユーザーレベル」が「Monitor」の場合や、GX / GP / GM の設定により、実行できない場合があります。

本ソフトウェアで設定できる機能以外は、GX / GP 本体および SMARTDAC+ スタンダード ハードウェア設定にて行って下さい。操作については、各マニュアルを参照して下さい。

3. 動作環境

- OS Windows 7／8／8.1／10 (32bit/64bit)
- メモリ 2GB 以上。
ただし、OS が快適に動作するための容量が必要です。
- ハードディスク 空き容量が 100MB 以上。
ただし、OS が快適に動作するためには、ある程度の空き容量が必要です。
- インターフェース GX / GP / GM との接続は Ethernet のみです。
GX / GP / GM と PC との間で、ネットワーク接続ができるよう IP アドレス・サブネットマスク等の設定を行って下さい。
また、ファイアウォール・ウィルス監視ソフトウェアを使用される場合は、本ソフトウェアがブロックされないようにして下さい。
- CD ドライブ 本ソフトウェアのインストール用に必要です。
- ディスプレイ 1024×768 ドット以上。
- 接続機器 SMARTDAC+シリーズ GX / GP / GM
本ソフトウェアは同時に複数の起動が可能で、それぞれに異なる機器に接続することができます。

4. セットアップ

本ソフトウェアのセットアップは、次の手順で行います。

1. パソコンを起動します。
2. 遠隔設定ツール SMARTDAC+の CD をセットします。
3. 自動的にセットアップが起動します。
起動しない場合は、CD の Setup. exe を実行して下さい。
セットアップ画面が表示されます。
以降は、画面の指示に従ってセットアップをおこないます。

デフォルトインストール先はシステムドライブの「Program Files」もしくは「Program Files (x86)」フォルダーになります。

セットアップ完了後は、Windows スタートメニューに「遠隔設定ツール SMARTDAC+」のアイコンが登録されます。アプリケーションは、指定したフォルダーに保存されます。

4. アンインストール
アンインストールする場合は、コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」から実行して下さい。
5. 遠隔設定ツール SMARTDAC+のファイル
インストールされるファイルは次のとおりです。

●GxGpCom. exe	実行ファイル
●遠隔設定ツール SMARTDAC+操作説明書. pdf	操作説明書

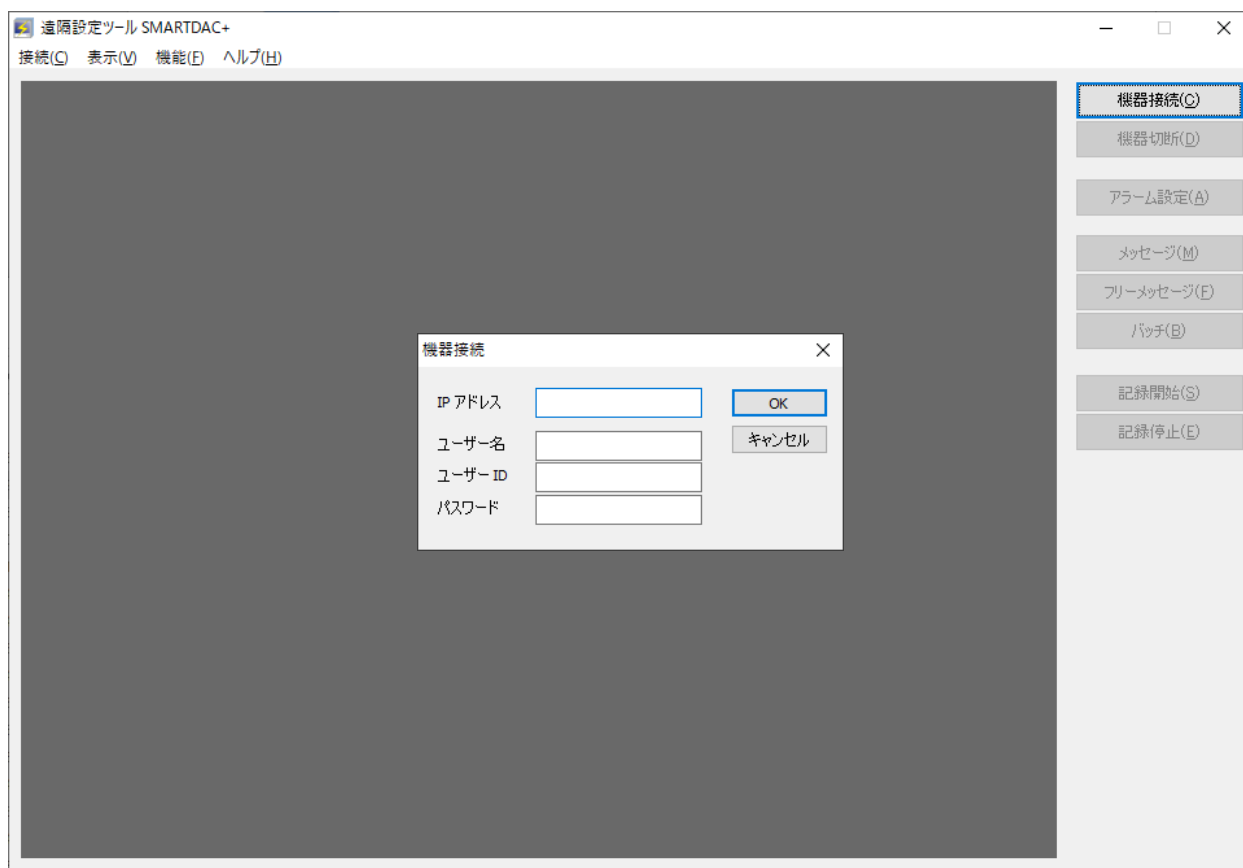
本ソフトウェアは GxGpCom. exe を起動するだけで実行可能であり、他のアプリケーションやライブラリなどを必要としません。

5. 起動および機器接続

本ソフトウェアは、セットアップで登録された Windows スタートメニューから起動します。
また、セットアップせずに CD の GxGpCom. exe を実行して起動することができます。



アイコン



起動すると GX / GP / GM に接続するための機器接続画面が表示されます。

接続する GX / GP / GM の IP アドレス／ユーザー名／ユーザーID／パスワードを入力して、OK ボタンをクリックして下さい。

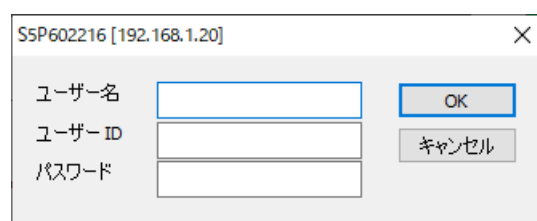
別の GX / GP / GM に接続する場合は、機器接続画面から該当する GX / GP / GM に接続して下さい。
機器接続画面は、「機器接続」ボタンや「接続」メニューの「機器接続」から表示されます。

※GX / GP / GM で、ユーザーID を Off に設定している場合は、ユーザーID の入力はありません。

※GX / GP / GM でパスワードリトライ回数を設定している場合、指定した回数を連続で間違えると、そのユーザー名ではログインできなくなります。

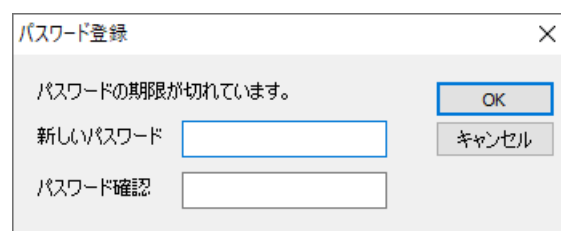
※前回操作から3分経過以降に何かしらの操作を行うと、ユーザー情報の再入力が求められます。

再度、ユーザー名／ユーザーID／パスワードを入力して下さい。タイトルバーには接続していた IP アドレスが表示されます。



The screenshot shows a login dialog box with the title 'SSP602216 [192.168.1.20]'. It contains three input fields: 'ユーザー名' (Username), 'ユーザー ID' (User ID), and 'パスワード' (Password). To the right of the input fields are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

※パスワードの有効期限が切れていると、パスワード登録画面が表示されますので、新たにパスワードを登録して下さい。



The screenshot shows a password registration dialog box with the title 'パスワード登録'. It contains a message 'パスワードの期限が切れています。' (Password validity period has expired.) and two input fields: '新しいパスワード' (New Password) and 'パスワード確認' (Password Confirmation). To the right of the input fields are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

※ユーザーレベル「Monitor」で接続すると権限が無いため、アラーム設定の送信時にエラーとなります。

※選択した機能の権限がないユーザーレベル「User」で接続すると、設定送信時にエラーとなります。

6. ソフトウェアの複数起動

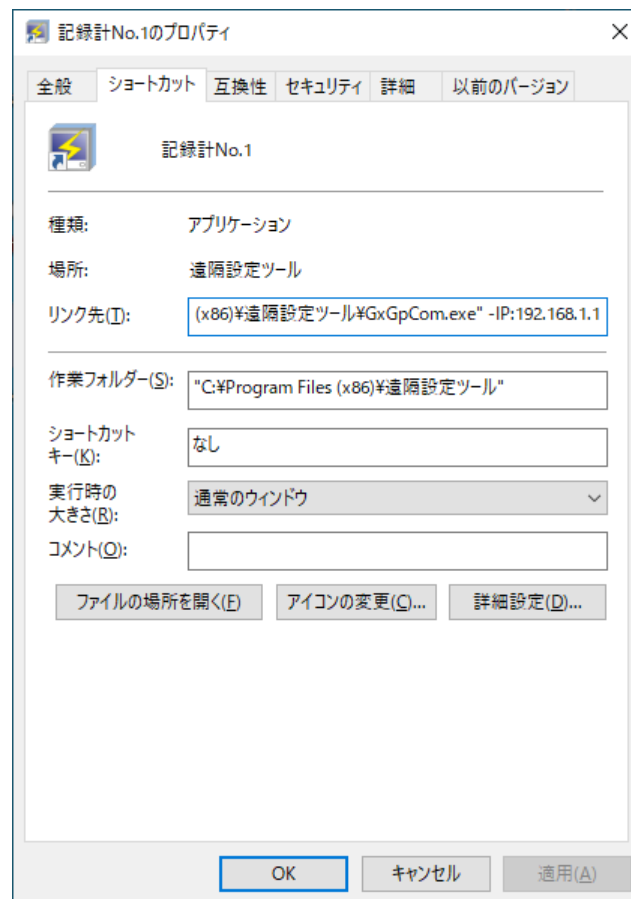
本ソフトウェアは複数起動が可能です。

複数起動した場合は、それぞれのソフトウェアから別々の GX / GP / GM に接続できます。

また、ショートカットに -IP: オプションを付加してアプリケーションを起動すると、IP アドレスが入力された状態で機器接続画面を表示することができます。

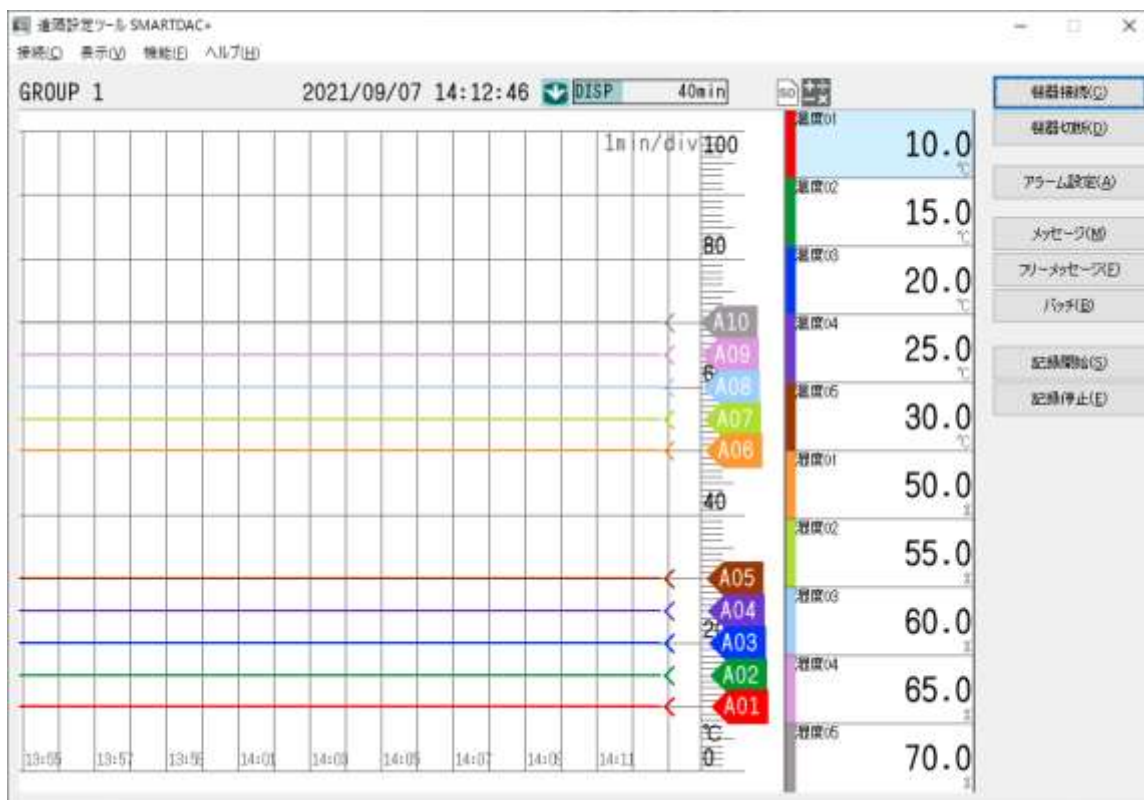
それぞれの機器用にショートカットを作成することで、接続先の入力間違えを抑えることができます。

-IP: オプションは、ショートカットのプロパティでリンク先の末尾に追加します。-IP: の後に IP アドレスを指定します。-IP: の前には半角スペースが必要です。



7. 接続後の画面表示

GX / GP / GM に接続されると、その時点のスナップショットを表示します。
GM ではスナップショットは表示されません。



この画面の各ボタンをクリックするか、メニューから選択して以降の各操作を行います。
※各操作は、Admin または各機能の操作権限を持つ User でないと設定送信できません。

●「接続」メニュー

メニュー	説明
機器接続※	IP アドレス、ユーザー名、ユーザーID、パスワードを入力して GX / GP / GM に接続します。
機器切断※	GX / GP / GM との通信を切断します。
通信設定	GX / GP / GM との通信タイムアウトを設定します。
終了	アプリケーションを終了します。

※は画面のボタンと同機能です。

● 「表示」メニュー

メニュー	説明
最新に更新 (F5)	メイン画面表示を更新します。
自動更新	メイン画面表示を 15 秒毎に更新します。
システム情報	GX / GP / GM の情報を取得し表示します。
WEB 表示	GX / GP / GM を WEB ブラウザで表示します。
FTP 表示	GX / GP / GM の記憶メディアの内容を表示します。

● 「機能」メニュー

メニュー	説明
記録開始※	GX / GP / GM の記録（メモリ・演算）を開始します。
記録停止※	GX / GP / GM の記録（メモリ・演算）を停止します。
表示セーブ	記録中の表示データを記憶メディアにセーブします。ファイルが区切られます。
イベントセーブ	記録中のイベントデータを記憶メディアにセーブします。ファイルが区切られます。
アラーム設定※	GX / GP / GM のアラームを設定し、送信・受信します。
メッセージ※	GX / GP / GM へのメッセージ設定、および選択したメッセージを書き込みます。
フリーメッセージ※	GX / GP / GM へフリーメッセージを書き込みます。
バッチ※	バッチ番号・ロット番号・バッチコメントを登録します。
時刻設定	GX / GP / GM へ時刻を設定します。
SNTP 時刻調整	GX / GP / GM に設定されている SNTP サーバーに対して時刻調整を行います。
メール開始	GX / GP / GM のメール送信を開始します。
メール停止	GX / GP / GM のメール送信を停止します。
パスワード変更	GX / GP / GM のパスワードを変更します。
イメージ保存	画面イメージを保存します。（拡張子 PNG）

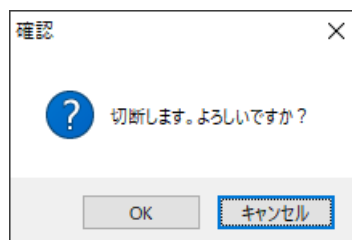
※は画面のボタンと同機能です。

● 「ヘルプ」メニュー

メニュー	説明
取扱説明書	遠隔設定ツール SMARTDAC+操作説明書.pdf（本書）を開きます。
バージョン情報	アプリケーションのバージョン情報を表示します。

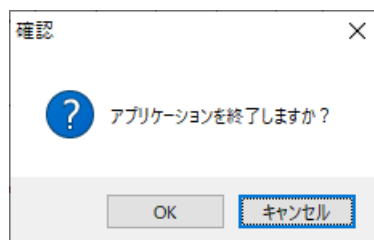
8. 機器切断

メイン画面の機器切断ボタンをクリックすると GX / GP / GM との通信が切断されます。
接続メニューの「機器切断」も同機能です。



9. 終了

接続メニューの「終了」を選択するか、アプリケーション右上の×ボタンをクリックするとアプリケーションが終了します。



GX / GP / GM と通信中の場合、機器切断処理が自動的に実行されて終了します。

10. アラーム設定

メイン画面のアラーム設定ボタンをクリックすると、GX / GP / GM からアラーム設定情報を受信して一覧表示します。機能メニューの「アラーム設定」も同機能です。

表示されるのは、有効チャンネルのみです。入力チャンネルの SKIP チャンネル・演算チャンネルの未使用チャンネル・通信入力チャンネルの未使用チャンネルは表示されません。

最初に一覧表示したときは最大化表示されますが、任意の大きさにウィンドウサイズを変更できます。その後、再度一覧表示すると、前回のサイズで表示されます。本ソフトウェアを再起動すると、最大化表示されます。

Ch	タグ名	タグNo.	単位	アラーム1	種類	アラーム値
0001	温度01		°C	Off		
0002	温度02		°C	Off		
0003	温度03		°C	Off		
0004	温度04		°C	Off		
0005	温度05		°C	Off		
0006	湿度01		%	Off		
0007	湿度02		%	Off		
0008	湿度03		%	Off		
0009	湿度04		%	Off		
0010	湿度05		%	Off		

「10. 1 アラーム種類・設定値・リレー・ディレイ時間の設定」と「10. 2 アラームOn / Offの設定」は、次の違いがあります。

●10. 1 アラーム種類・設定値・リレー・ディレイ時間の設定（設定ボタン・送信ボタン）

アラーム種類・設定値・リレー・ディレイ時間の設定が行えます。

設定ボタンでアラームを Off に設定し送信ボタンで送信、再度 On に設定しようとする、設定画面の設定値は 0・リレーは None と表示されます。前回値に戻す場合は、入力しなければなりません。

●10. 2 アラーム On / Off の設定（On / Off 設定ボタン・On / Off 送信ボタン）

アラーム On / Off の設定のみ行えます。

On / Off 設定ボタンでアラームを Off に設定し On / Off 送信ボタンで送信、再度 On に設定し On / Off 設定ボタンで送信すると、設定値・リレー情報は前回設定値に戻ります。

※On / Off 設定で Off から On に設定し、送信ボタンで送信するとエラーになります。

On / Off のみを送信する場合は、On / Off 送信ボタンで送信して下さい。

10. 1 アラーム種類・設定値・リレー・ディレイ時間の設定

設定するチャンネルをダブルクリックするか、選択して設定ボタンをクリックすると、チャンネル単位の設定画面が表示されます。

チャンネルを選択するとき、複数チャンネルを選択すると、設定した内容が選択した全てのチャンネルに反映されます。チャンネル選択は、Shift キーや Ctrl キーを押しながら選択すると複数選択できます。

チャンネル一覧画面にはタグと単位も表示されますが、設定できるのは下記画面の項目のみです。設定値はレンジの範囲内でないと送信時にエラーになります。

	種類	アラーム値	ヒステシス	検出	出力先
レベル 1	H: 上限	30.0	0.5	On	None
レベル 2	T: ディレイ上限	25.0	0.005	On	None
レベル 3	t: ディレイ下限	10.0	0.005	On	None
レベル 4	L: 下限	5.0	0.5	On	None

アラームディレイ
0 : 0 : 10

OK
キャンセル

各項目を設定し OK をクリックして下さい。

●アラーム種類

選択できる種類は、チャンネルのレンジモードおよび演算チャンネルによって異なります。

●設定値

設定値は、チャンネルのレンジ範囲外の値を設定すると、送信時にエラーとなります。

●リレー

GX / GP / GM に搭載されている出力リレーまたは内部スイッチを選択して下さい。

●ディレイ時間

時：分：秒で設定して下さい。

チャンネル毎のアラーム設定が終了したら、送信するチャンネルを選択します。送信対象は、選択されているチャンネル（反転表示）のみです。
 チャンネル選択は、Shift キーや Ctrl キーを押しながら選択すると複数選択できます。

Ch	タグ名	タグNo.	単位	アラーム1	種類	アラーム値
0001	温度01		°C	Off		
0002	温度02		°C	Off		
0003	温度03		°C	Off		
0004	温度04		°C	Off		
0005	温度05		°C	Off		
0006	湿度01		%	Off		
0007	湿度02		%	Off		
0008	湿度03		%	Off		
0009	湿度04		%	Off		
0010	湿度05		%	Off		

送信チャンネルを選択したら、送信ボタンをクリックします。

確認

アラーム設定を送信します。よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)

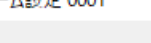
確認後、GX / GP / GM に送信されます。
 送信後に、再度 GX / GP / GM からアラーム設定情報を受信して一覧表示します。

10. 2 アラーム On / Off の設定

設定するチャンネルを選択してEnter キーを押下するか、選択してOn / Off 設定ボタンをクリックすると、チャンネル単位の設定画面が表示されます。

チャンネルを選択するとき、複数チャンネルを選択すると、設定した内容が選択した全てのチャンネルに反映されます。チャンネル選択は、Shift キーやCtrl キーを押しながら選択すると複数選択できます。

本機能では、アラームの On / Off のみが行えます。



アラーム設定 0001

アラーム 1 Off

アラーム 2 Off

アラーム 3 Off

アラーム 4 Off

OK

キャンセル

On / Off を設定し OK をクリックして下さい。

チャンネル毎の On / Off 設定が終了したら、送信するチャンネルを選択します。送信対象は、選択されているチャンネル（反転表示）のみです。

チャンネル選択は、Shift キーやCtrl キーを押しながら選択すると複数選択できます。

Ch	タグ名	タグNo.	単位	アラーム1	種類	アラーム値
0001	温度01		°C	Off		
0002	温度02		°C	Off		
0003	温度03		°C	Off		
0004	温度04		°C	Off		
0005	温度05		°C	Off		
0006	湿度01		%	Off		
0007	湿度02		%	Off		
0008	湿度03		%	Off		
0009	湿度04		%	Off		
0010	湿度05		%	Off		

< _____ >

開じる
設定

受信

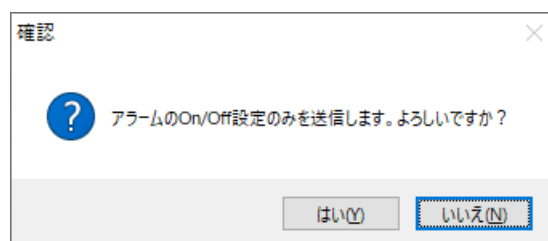
送信

On/Off
設定
On/Off
送信

CSV出力

CSV読込

送信チャンネルを選択したら、On / Off 送信ボタンをクリックします。



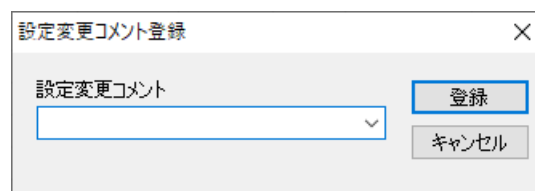
確認後、GX / GP / GM に送信されます。

送信後に、再度 GX / GP / GM からアラーム設定情報を受信して一覧表示します。

本機能では、アラームが設定されているチャンネルに Off を設定、再度 On に戻した場合、前回の設定値・リレー情報に戻ります。

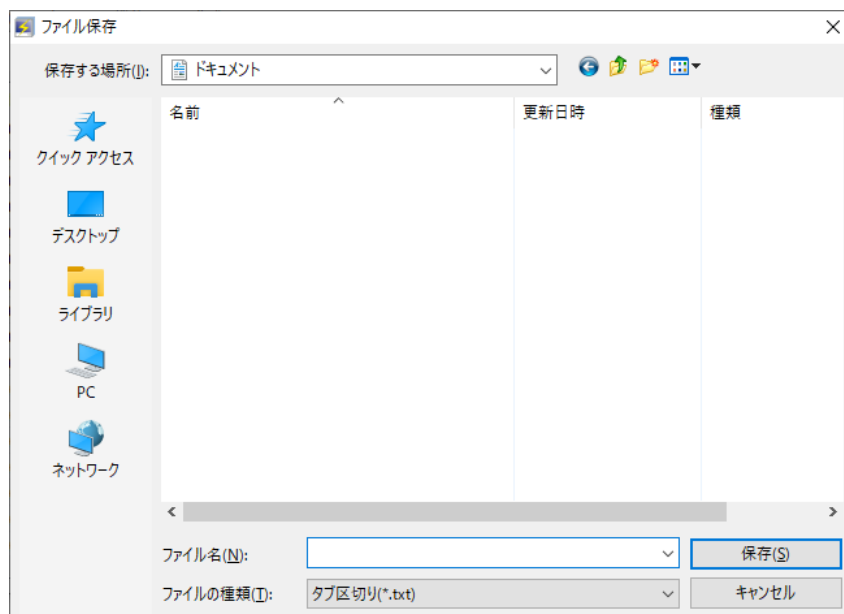
10. 3 設定変更コメント登録

GX / GP / GM の設定変更コメント機能が有効の際、設定送信時にコメント登録画面が表示されます。機能が無効となっている場合は、この画面は表示されません。



10. 4 CSV 出力

チャネル一覧画面で CSV 出力ボタンをクリックすると、一覧の項目をファイルに出力することができます。

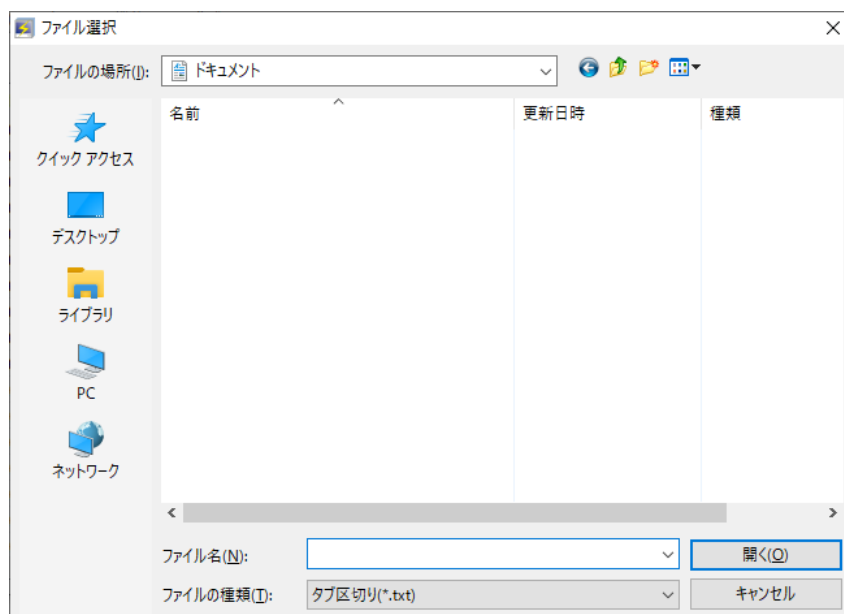


ファイル名を指定して保存して下さい。

ファイル形式は、タブ区切り (.txt) か、カンマ区切り (.csv) のテキストファイルです。

10. 5 CSV 読込

チャネル一覧画面で CSV 読込ボタンをクリックすると、ファイルから一覧に入力することができます。



ファイル名を指定して開いて下さい。

ファイル形式は、タブ区切り (.txt) か、カンマ区切り (.csv) のテキストファイルです。

11. 記録開始

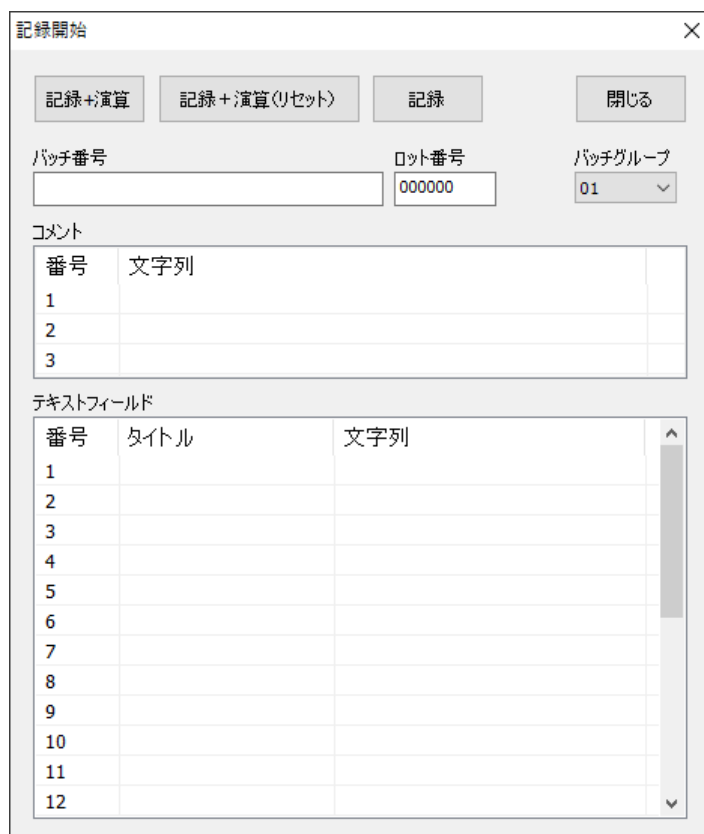
メイン画面の記録開始ボタンをクリックすると記録開始画面が表示されます。
機能メニューの「記録開始」も同機能です。
画面は、GX / GP / GM のオプションにより異なります。

※記録+演算、記録+演算(リセット)ボタンは、演算オプションが有効の場合に表示されます。

※バッチ番号、ロット番号、コメント、テキストフィールドは、バッチ機能が有効の場合に表示されます。

※バッチグループは、マルチバッチオプションが有効の場合に表示されます。

●演算オプション有効・バッチ有効・マルチバッチ有効



記録開始

記録+演算 記録+演算(リセット) 記録 閉じる

バッチ番号 ロット番号 バッチグループ

コメント

番号	文字列
1	
2	
3	

テキストフィールド

番号	タイトル	文字列
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		

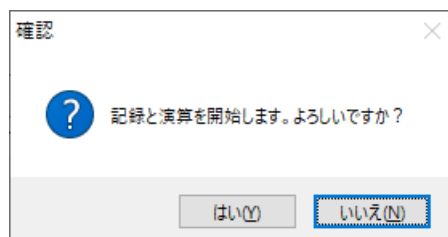
●演算オプション無効・バッチ無効・マルチバッチ無効



記録開始

記録+演算 記録+演算(リセット) 記録 閉じる

いずれかの記録開始ボタンをクリックすると、確認画面後、記録（演算およびリセット）が開始されます。



確認

?

記録と演算を開始します。よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)

12. 記録停止

メイン画面の記録停止ボタンをクリックすると記録停止画面が表示されます。
機能メニューの「記録停止」も同機能です。
画面は、GX / GP / GM のオプションにより異なります。

※記録+演算ボタンは、演算オプションが有効の場合に表示されます。

※バッチ番号、ロット番号、コメントは、バッチ機能が有効の場合に表示されます。

※バッチグループは、マルチバッチオプションが有効の場合に表示されます。

●演算オプション有効・バッチ有効・マルチバッチ有効

The dialog box titled '記録停止' (Record Stop) contains the following elements:

- Buttons: '記録+演算' (Record+Calculate), '記録' (Record), and '閉じる' (Close).
- Fields: 'バッチ番号' (Batch Number) with an empty text box, 'ロット番号' (Lot Number) with '000000', and 'バッチグループ' (Batch Group) with a dropdown menu showing '01'.
- Table: A table for 'コメント' (Comments) with 3 rows and 2 columns: '番号' (Number) and '文字列' (Text String).

番号	文字列
1	
2	
3	

●演算オプション無効・バッチ無効・マルチバッチ無効

The dialog box titled '記録停止' (Record Stop) contains the following elements:

- Buttons: '記録+演算' (Record+Calculate) is disabled, '記録' (Record) is highlighted with a blue dashed border, and '閉じる' (Close) is disabled.

いずれかの記録停止ボタンをクリックすると、確認画面後、記録（および演算）が停止されます。

The confirmation dialog box titled '確認' (Confirmation) contains the following elements:

- Icon: A blue circle with a white question mark.
- Text: '記録を停止します。よろしいですか？' (Stop recording. Is it all right?).
- Buttons: 'はい(Y)' (Yes) and 'いいえ(N)' (No), with 'いいえ(N)' highlighted with a blue dashed border.

13. メッセージ

メイン画面のメッセージボタンをクリックすると、GX / GP / GM に設定されているメッセージを受信して一覧表示します。機能メニューの「メッセージ」も同機能です。
画面は、GX / GP / GM のオプションにより異なります。

※バッチグループは、マルチバッチオプションが有効の場合に表示されます。

番号	メッセージ
1	霜取り開始
2	霜取り終了
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	

閉じる

登録

更新

表示グループ
オール ▼

バッチグループ
01 ▼

登録ボタンは記録中のみ有効、更新ボタンは記録停止中のみ有効です。

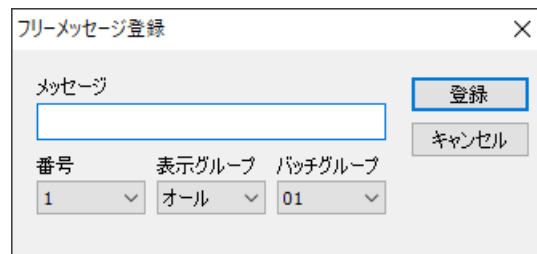
メッセージを選択して登録ボタンをクリックすると、画面（トレンド）にメッセージが書き込まれます。
表示グループは、どのグループにメッセージを書き込むかを指定します。

記録していないときは、メッセージをクリックすると編集可能になります。
編集後更新ボタンをクリックすると、GX / GP / GM に設定されているメッセージを更新します。
GX / GP / GM の設定変更コメント機能が有効の際、設定送信時にコメント登録画面が表示されます。
機能が無効となっている場合は、この画面は表示されません。

14. フリーメッセージ

メイン画面のフリーメッセージボタンをクリックすると、フリーメッセージ登録画面が表示されます。
機能メニューの「フリーメッセージ」も同機能です。
画面は、GX / GP / GM のオプションにより異なります。

※バッチグループは、マルチバッチオプションが有効の場合に表示されます。



フリーメッセージ登録

メッセージ

登録
キャンセル

番号 表示グループ バッチグループ
1 オール 01

番号を選択し、メッセージを入力して OK ボタンをクリックすると、画面（トレンド）にメッセージが書き込まれます。グループは、どのグループにメッセージを書き込むかを指定して下さい。

15. バッチ

メイン画面のバッチボタンをクリックすると、バッチ情報入力画面が表示されます。

機能メニューの「バッチ」も同機能です。

GX / GP / GM がバッチ機能 OFF になっていると設定できません。

画面は、GX / GP / GM のオプションにより異なります。

※バッチグループは、マルチバッチオプションが有効の場合に表示されます。

バッチ

バッチ番号 ロット番号 バッチグループ 開じる

000000 01

登録

コメント

番号	文字列
1	
2	
3	

テキストフィールド

番号	タイトル	文字列
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		

各項目を入力して OK ボタンをクリックすると、GX / GP / GM にバッチ情報が設定されます。

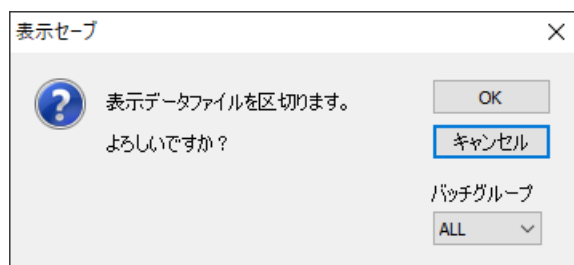
メモリスタートしている場合は、コメントのみ設定できます。テキストフィールドは、記録停止中のみ登録できます。

16. 表示セーブ・イベントセーブ

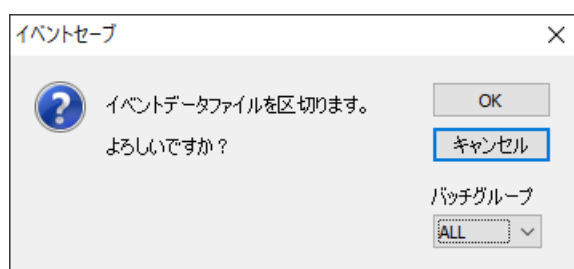
機能メニューの「表示セーブ」または「イベントセーブ」を選択して下さい。
記録データが表示データの時にイベントセーブは実行できません。その逆も同様です。
画面は、GX / GP / GM のオプションにより異なります。

※バッチグループは、マルチバッチオプションが有効の場合に表示されます。

●表示セーブ



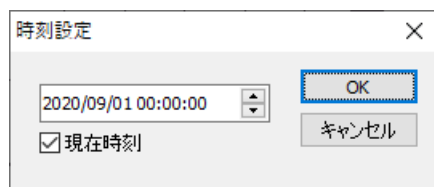
●イベントセーブ



この機能を実行すると、ファイルが区切られて記憶メディアに保存されます。
また、FTP クライアント設定がされていればFTP 転送されます。

17. 時刻設定

機能メニューの「時刻設定」を選択して下さい。



時刻を設定して OK ボタンをクリックすると、GX / GP / GM に時刻が設定されます。

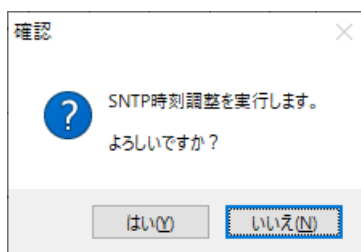
現在時刻をチェックすると、PC の時刻を設定します。

記録中は徐々に時刻調整されます。記録停止中は即時に時刻変更されます。

記録中に時刻設定する場合、GX / GP / GM の徐々に修正する限界値を超える時差があるときはエラーとなります。

18. SNTP 時刻調整

機能メニューの「SNTP 時刻調整」を選択して下さい。



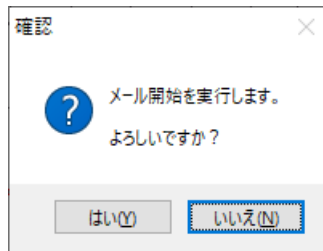
GX / GP / GM に設定されている SNTP クライアント設定の内容に従って時刻調整を行います。

記録中は徐々に時刻調整されます。記録停止中は即時に時刻変更されます。

記録中に時刻設定する場合、GX / GP / GM の徐々に修正する限界値を超える時差があるときはエラーとなります。

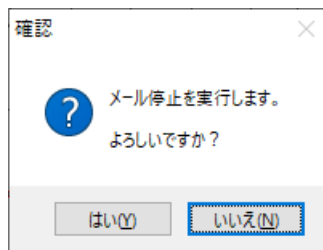
19. メール開始

機能メニューの「メール開始」を選択すると、メール送信が開始されます。



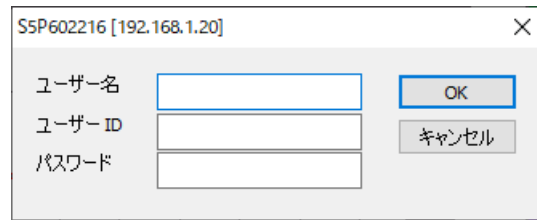
20. メール停止

機能メニューの「メール停止」を選択すると、メール送信が停止されます。



21. パスワード変更

機能メニューの「パスワード変更」を選択すると、パスワード変更画面が表示されます。
変更できるのは、ログインしているユーザーのパスワードです。

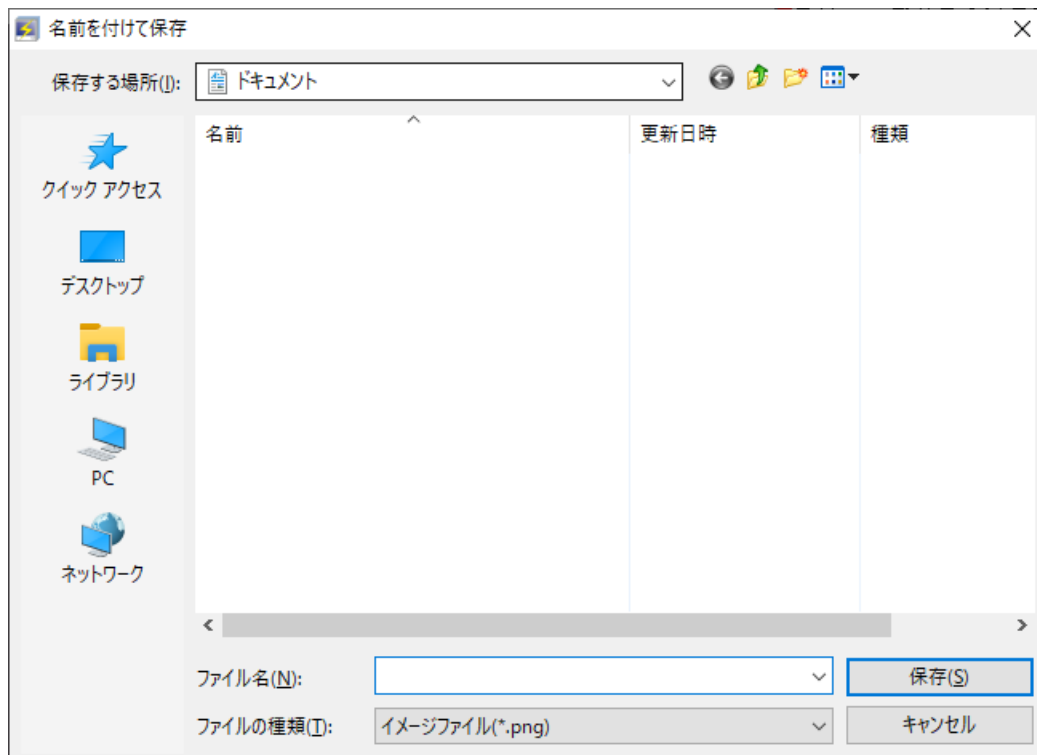


The screenshot shows a dialog box titled "S5P602216 [192.168.1.20]". It contains three input fields: "ユーザー名" (Username), "ユーザー ID" (User ID), and "パスワード" (Password). To the right of these fields are two buttons: "OK" and "キャンセル" (Cancel).

各パスワードを入力して下さい。同じパスワード、初期パスワードに変更することはできません。

22. イメージ保存

機能メニューの「イメージ保存」を選択すると、ファイル保存画面が表示されます。
表示しているスナップショットを保存できます。拡張子は PNG です。



The screenshot shows a "名前を付けて保存" (Save As) dialog box. The "保存する場所" (Save in) dropdown is set to "ドキュメント". The left sidebar shows navigation options: "クイック アクセス" (Quick Access), "デスクトップ" (Desktop), "ライブラリ" (Library), "PC", and "ネットワーク". The main area is a table with columns "名前" (Name), "更新日時" (Update Date), and "種類" (Type). At the bottom, the "ファイル名(N):" (File name) field is empty, and the "ファイルの種類(T):" (File type) is set to "イメージファイル(*.png)". There are "保存(S)" (Save) and "キャンセル" (Cancel) buttons.

23. 最新に更新

表示メニューの「最新に更新」を選択すると、スナップショットが更新されます。
F5 キーでも同様です。

24. 自動更新

表示メニューの「自動更新」を選択すると、15 秒間隔でスナップショットが自動更新されます。
もう一度選択すると、自動更新をストップします。

25. システム情報

表示メニューの「システム情報」を選択すると、GX / GP / GM の情報を受信して表示します。

システム情報

モデル	オプション情報
'GX20'	/MT 演算(レポート機能を含む) /AS 拡張セキュリティ機能(Part11対応) /BT マルチバッチ機能
シリアル番号	
123456789	
IPアドレス	
192.168.1.51	
MACアドレス	
XX-XX-XX-XX-XX-XX	
バージョン情報	
R4.01.01	

閉じる

26. WEB 表示

表示メニューの「WEB 表示」を選択すると、GX / GP / GM を WEB 表示します。
本機能は、GX / GP / GM の HTTP サーバー機能が ON の場合のみ行えます。
ブラウザでユーザー名・パスワードの入力（ユーザーレベル Monitor）が必要です。

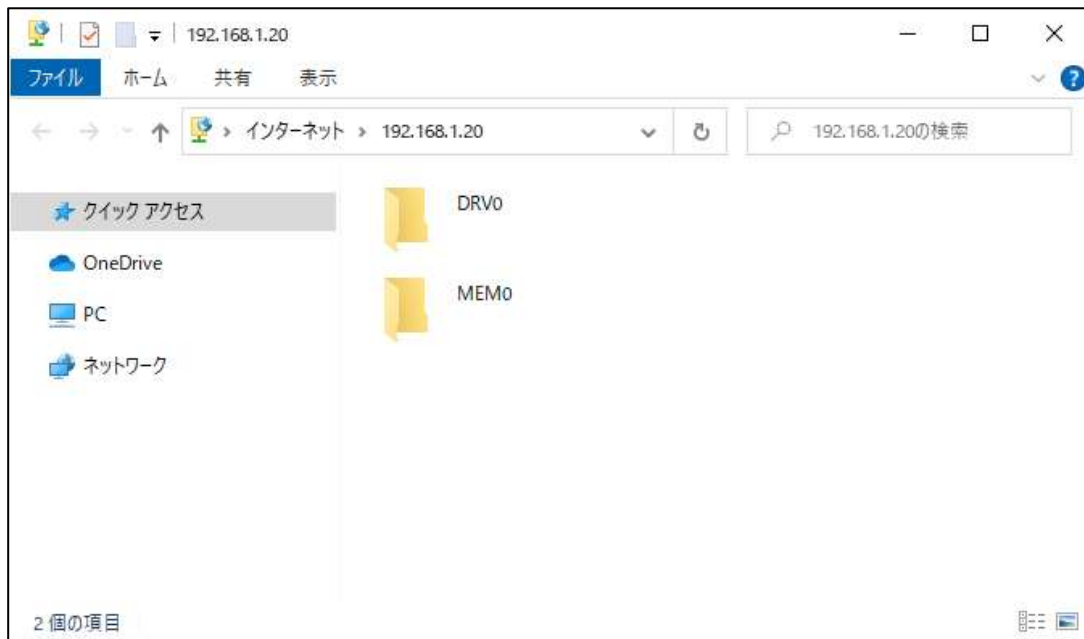


ブラウザでの操作方法は GX / GP / GM のマニュアルを参照下さい。

27. FTP 表示

表示メニューの「FTP 表示」を選択すると、GX / GP / GM の記憶メディアの内容をエクスプローラーで表示します。本機能は、GX / GP / GM の FTP サーバー機能が ON の場合のみ行えます。

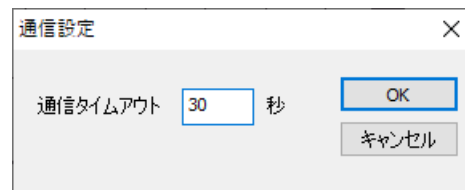
エクスプローラーでユーザー名・パスワードの入力（ユーザーレベル Monitor）が必要です。



ファイルの内容については GX / GP / GM のマニュアルを参照下さい。

28. 通信設定

接続メニューの「通信設定」を選択すると、通信タイムアウトを設定する画面が開きます。



ネットワーク環境によっては、機器との通信処理中にタイムアウトになる場合があります。その場合、タイムアウト秒数で調整して下さい。デフォルトは 30 秒です。

29. 取扱説明書

ヘルプメニューの「取扱説明書」を選択すると、「遠隔設定ツール SMARTDAC+操作説明書.pdf（本書）」を開きます。

30. バージョン情報

バージョン情報を参照するには、メイン画面のタイトルバーのアイコンをクリックして表示されるメニューか、ヘルプメニューから「バージョン情報」を選択して下さい。

